

決済動向

— 平成11年8月 —

平成11年10月12日
信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

8月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは1.9万件（前年比-12.1%）、金額ベースでは125.3兆円（前年比-26.6%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は114.7兆円（前年比-26.6%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は5.5兆円（前年比-22.5%）となった。

8月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで4.1千件（前年比-13.1%）、金額ベースで12.4兆円（前年比-28.6%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで4.2千件（前年比+29.3%）、金額ベースで27.7兆円（前年比+31.6%）となった。

8月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで149.3万件（前年比+2.3%）、金額ベースで6.0兆円（前年比+8.6%）となった。

8月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高7.0兆円（前年比+0.8%）、支払高6.3兆円（前年比-3.6%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、8月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは34.1万枚

（前年比-0.2%）、金額ベースでは3.1兆円（前年比-14.4%）となった。

8月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは425.1万件（前年比+2.6%）、金額ベースでは7.9兆円（前年比-3.5%）となった。

8月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは3.7万件（前年比-15.7%）、金額ベースでは26.5兆円（前年比-40.1%）となった。

3. その他

8月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は5.7万契約（前年比-26.4%）、月末の建玉数量は142.4万契約（前年比-27.6%）となった。

7月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は、315.4万件（前年比+15.0%）となった。